

**製品名:** EF-1  $\alpha$ 1/2 (アセチル Lys41) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab06187

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	50kDa

## 抗原情報

遺伝子名	EEF1A1/EEF1A2/EEF1A1P5 EEF1A1; EEF1A; EF1A; LENG7; Elongation factor 1-alpha 1; EF-1-alpha-1; Elongation factor Tu; EF-Tu; Eukaryotic elongation factor 1 A-1; eEF1A-1; Leukocyte receptor cluster member 7;
別名	EEF1A2; EEF1AL; STN; Elongation factor 1-alpha 2; EF-1-alpha-2;Eukaryotic elongation factor 1 A-2; eEF1A-2; Statin-S1; EEF1A1P5; EEF1AL3; Putative elongation factor 1-alpha-like 3; EF-1-alpha-like 3; Eukaryotic elongation factor 1 A-like 3; eEF1A-like 3; Eukaryotic translation elongation factor 1 alpha-1 pseudogene 5
遺伝子 ID	1915.0
SwissProt ID	P68104

## 免疫原

抗血清は、ヒト EEF1A 由来の Lys41 のアセチル化部位周辺の合成アセチルペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

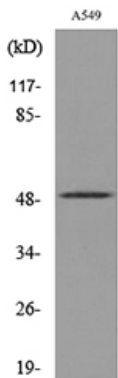
## 背景

この遺伝子は、アミノアシル tRNA をリボソームへ酵素的に送達する役割を担う、伸長因子 1 複合体の  $\alpha$  サブユニットのアイソフォームをコードしています。このアイソフォーム ( $\alpha 1$ ) は脳、胎盤、肺、肝臓、腎臓、膵臓で発現し、もう一方のアイソフォーム ( $\alpha 2$ ) は脳、心臓、骨格筋で発現します。このアイソフォームは、フェルティ症候群患者の 66% において自己抗原として同定されています。この遺伝子は多くの染色体上に複数のコピーを持つことが判明しており、その一部 (全てではないにせよ) は異なる偽遺伝子を形成しています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月]; 注意: 偽遺伝子産物である可能性があります。機能: このタンパク質は、タンパク質合成において、GTP 依存的にアミノアシル tRNA がリボソーム A 部位に結合することを促進する。類似性: GTP 結合伸長因子ファミリーに属する。EF-Tu/EF-1A サブファミリー。サブユニット: XPO5、EEF1A1、Ran、およびアミノアシル化 tRNA とともに核外輸送複合体を形成する。XPO5 と相互作用する。ERGIC2 と相互作用する可能性がある。組織特異性: 脳、胎盤、肺、肝臓、腎臓、膵臓に認められるが、心臓および骨格筋ではほとんど検出されない。、

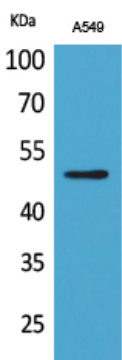
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

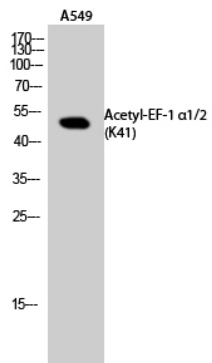
## 画像データ



EEF1A-pan (アセチル-Lys41) 抗体を用いた A549 細胞溶解液のウエスタンブロット解析。



アセチル EF-1  $\alpha 1/2$  (K41) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウエスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



アセチル EF-1  $\alpha/2$  (K41) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。